

開講年次・時期	1年前期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NC210	科目名	コミュニケーション技術 I	担当者名	戸来 睦雄
授業の概要	介護を必要とする者の理解や援助的関係、援助的コミュニケーションについて理解する。利用者、家族、多職種協働におけるコミュニケーション能力を身につける				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・対人援助職としてのコミュニケーション方法を理解する。 ・利用者・家族に対するコミュニケーション技法を習得する。 				
DPの観点	①聴く力(20%) ②表現力(20%) ④協調性(10%) ⑥専門知識・技能(30%)⑧実践力(10%)⑩問題解決力(10%)				
授業時間外学修(予習・復習)	授業時間30時間を除く、15時間の授業時間外学習が必要。単元ごとに小テストを実施するので、十分に復習をしておくこと。				
フィードバックの方法	コミュニケーションカードに疑問等を記入してもらい、授業終わりまたは次の授業で詳しくフィードバックする。				
単位認定の要件	授業時間内、決められた期日までの課題提出を重視する。授業への取り組み姿勢や試験で定められた基準を満たすことが単位認定の要件となる。				
評価の方法・割合(%)	期末試験(60%) 提出物等(20%) 小テスト(20%)				
履修上の注意事項	介護福祉士資格取得必須科目 30分以上の遅刻は欠席とする。遅刻3回で欠席1回とする				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要の説明、介護におけるコミュニケーションとは	①②④⑥	コミュニケーションカード
2			介護におけるコミュニケーションの対象	①②④⑥	コミュニケーションカード
3			援助関係とコミュニケーション	①②④⑥	コミュニケーションカード
4			コミュニケーション態度に関する基本技術	①②④⑥⑧	コミュニケーションカード
5			言語・非言語・準言語コミュニケーションの基本	①②④⑥⑧⑩	コミュニケーションカード
6			目的別のコミュニケーション技術	①②④⑥	コミュニケーションカード
7			集団におけるコミュニケーション技術	①②④⑥⑧	コミュニケーションカード
8			コミュニケーション障害への基本対応	①②④⑥⑧⑩	コミュニケーションカード
9			さまざまな障害に応じた支援(視覚障害)	①②④⑥	コミュニケーションカード
10			さまざまな障害に応じた支援(聴覚障害)	①②④⑥	コミュニケーションカード
11			さまざまな障害に応じた支援(構音障害・失語症)	①②④⑥	コミュニケーションカード
12			さまざまな障害に応じた支援(認知症・うつ病・抑うつ状態)	①②④⑥	コミュニケーションカード
13			さまざまな障害に応じた支援(統合失調症・知的障害)	①②④⑥	コミュニケーションカード
14			さまざまな障害に応じた支援(発達障害・高次脳機能障害)	①②④⑥	コミュニケーションカード
15			さまざまな障害に応じた支援(重症心身障害)	①②④⑥	コミュニケーションカード
期末試験			これまで学習した内容の振り返りを行う		まとめと確認

使用テキスト	新・介護福祉士養成講座第5巻「コミュニケーション技術」荘村明彦 中央法規
参考文献 参考URL	新・介護福祉士養成講座第8巻「生活支援技術Ⅲ」 中央法規
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--